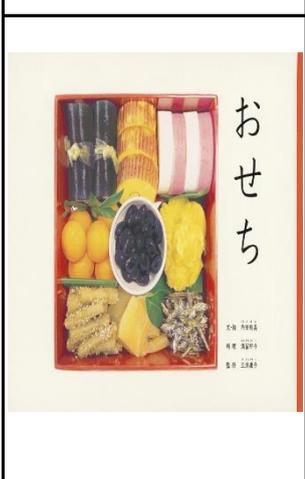
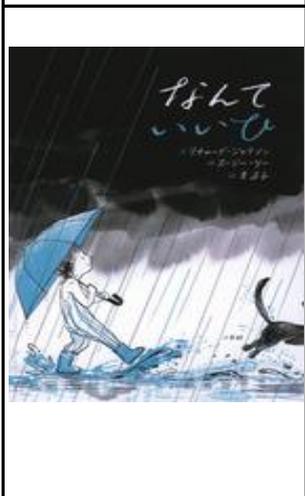


	書名	著者名	対象	本体価格(円)	発行所・発行年月日
1	にじ	構成・文 小杉みのり 監修・写真 武田康男	小学校低学年～	1,300	岩崎書店 2024年7月
2	おせち	作 内田有美 絵 内田有美 料理 満留邦子 監修 三浦康子	年中～	1,000	福音館書店 2024年11月
3	おなじところ ちがうところ	作 新井洋行 絵 嶽まいこ	小学校低学年～	1,400	くもん出版 2024年10月
4	くもの なまえ	文 荒木健太郎 写真 荒木健太郎	小学校低学年	1,400	金の星社 2024年9月
5	なんていいひ	著 リチャード・ジャクソン 訳 東直子 絵 スージー・リー	小学校低学年	1,800	小学館 2024年2月
6	うちのキチント星人	作 佐藤まどか 絵 中田 いくみ	小学校中学年～	1,400	フレーベル館 2024年7月
7	魔女がやってきた！	作 マーガレット・マーヒー 訳 尾崎愛子 絵 はたこうしろう	小学校中学年～	1,500	徳間書店 2024年6月
8	はたらく中華料理店	著 矢萩多聞 写真 吉田亮人	小学校中学年～	2,200	創元社 2024年9月
9	宇宙飛行士のすべてを見よう！ 宇宙ステーションおしごと大図鑑	編 DK社(日本語版監修 野口聡一) 訳 桑原洋子	小学校高学年～	2,900	河出書房新社 2024年6月
10	ねがいの木	文 岡田淳 絵 植田真	小学校高学年～	1,600	BL出版 2024年5月
11	世界に挑む！デフアスリート 一聴覚障害とスポーツ	著 森埜こみち	小学校高学年～	1,700	ぺりかん社 2024年11月
12	フロントランナー 1 好きを追求する	監修 朝日新聞be編集部	小学校高学年・中学生	1,900	岩崎書店 2024年9月
13	これから大人になるあなたに伝えたい10のこと 自分を愛し、困難を乗り越える力	著 サヘル・ローズ	中学生～	1,500	童心社 2024年11月
14	15歳の昆虫図鑑	著 五十嵐美怜	中学生～	1,500	講談社 2024年11月
15	この銃弾を忘れない	作 マイテ・カランサ 訳 宇野和美	中学生～	1,700	徳間書店 2024年12月
16	闇に願いを	作 クリステイーナ・スートンヴァット 訳 こだまともこ、辻村万実	中学生～	1,800	静山社 2024年3月
17	みずもかえでも	著 関かおる	高校生～	1,750	角川書店 2024年9月
18	イグアナの花園	著 上島菜緒	高校生～	1,900	集英社 2024年9月
19	白紙を歩く	著 鯨井あめ	高校生～	1,600	幻冬舎 2024年10月
20	春のほとり	著 君嶋彼方	高校生～	1,800	講談社 2024年8月
21	ハヤブサを盗んだ男	著 ジョシュア・ハマー	高校生～	2,500	紀伊国屋書店 2024年7月

別表2

(2024-4回)

	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">1</td> </tr> <tr> <td>書名</td> <td>にじ</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">著者等</td> <td>構成・文 小杉みのり</td> </tr> <tr> <td>監修・写真 武田康男</td> </tr> <tr> <td>出版社</td> <td>岩崎書店</td> </tr> <tr> <td>定価</td> <td>2,500</td> </tr> <tr> <td>対象</td> <td>小学校低学年～</td> </tr> <tr> <td>発行</td> <td>2024年7月</td> </tr> </table>	1		書名	にじ	著者等	構成・文 小杉みのり	監修・写真 武田康男	出版社	岩崎書店	定価	2,500	対象	小学校低学年～	発行	2024年7月	<p>空にかかる虹を見つけると、嬉しい気持ちになります。虹ができるのは、雨が止んで晴れてきた時に太陽と反対側の空にある雨雲が残した雨のカーテンに太陽の光がさしこんだ時であるということなどを美しい写真が紹介しています。監修・写真を担当している武田さんは、元教員で第50次南極地域観測越冬隊員として観測業務に従事したこともある「空の探検家」です。武田さんと小杉さんは、「にじ」の他にも「ゆきのけっしょう」「ながればし」（共に岩崎書店）を出版しています。私たちの日々の生活の中にある自然の美しさや不思議さを紹介してくれている写真絵本。</p>	
1																		
書名	にじ																	
著者等	構成・文 小杉みのり																	
	監修・写真 武田康男																	
出版社	岩崎書店																	
定価	2,500																	
対象	小学校低学年～																	
発行	2024年7月																	
(分類番号 451)																		
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">2</td> </tr> <tr> <td>書名</td> <td>おせち</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">著者等</td> <td>作 内田有美</td> </tr> <tr> <td>絵 内田有美</td> </tr> <tr> <td>料理 満留邦子 監修 三浦康子</td> </tr> <tr> <td>出版社</td> <td>福音館書店</td> </tr> <tr> <td>定価</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td>対象</td> <td>年中～</td> </tr> <tr> <td>発行</td> <td>2024年11月</td> </tr> </table>	2		書名	おせち	著者等	作 内田有美	絵 内田有美	料理 満留邦子 監修 三浦康子	出版社	福音館書店	定価	1,000	対象	年中～	発行	2024年11月	<p>日本人が大切にしてきた食文化の一つに「おせち料理」があります。この本では、黒豆、数の子、田作りなどの料理を一つずつ丁寧に紹介しています。例えば、黒豆は「くろまめ びかびか あまいまめ まめまめしく くらせますように」と紹介しています。言葉にリズムがあり、自分で読んでも読んでもらっても心地よい響きがあります。また、写真かと見間違えるほどの絵が素晴らしいです。料理研究家、管理栄養士の満留邦子さんが作った料理を見て内田さんが絵を描いています。監修をしている三浦康子さんは和食文化研究家であり、「行事育」提唱者として注目されています。おせちについて学んだり、実際におせち料理を作ったりするきっかけにもなり、日本文化を再確認することができる「行事育」絵本。</p>
2																		
書名	おせち																	
著者等	作 内田有美																	
	絵 内田有美																	
	料理 満留邦子 監修 三浦康子																	
出版社	福音館書店																	
定価	1,000																	
対象	年中～																	
発行	2024年11月																	
(分類番号 386、596)																		
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">3</td> </tr> <tr> <td>書名</td> <td>おなじところ ちがうところ</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">著者等</td> <td>作 新井洋行</td> </tr> <tr> <td>絵 嶽まいこ</td> </tr> <tr> <td>出版社</td> <td>くもん出版</td> </tr> <tr> <td>定価</td> <td>1,400</td> </tr> <tr> <td>対象</td> <td>小学校低学年～</td> </tr> <tr> <td>発行</td> <td>2024年10月</td> </tr> </table>	3		書名	おなじところ ちがうところ	著者等	作 新井洋行	絵 嶽まいこ	出版社	くもん出版	定価	1,400	対象	小学校低学年～	発行	2024年10月	<p>人と人は同じところもあれば違うところもあります。例えば、同じサッカークラブに所属していてコンビネーションが抜群の二人でも、学校での委員会活動では別々の委員会に所属して頑張っています。同じ委員会の中でも仕事を分担して行うことがあります。違って当たり前なのに、違いに身構えすぎて壁を作ってしまうたり、逆に違いを分かったつもりになって勝手なイメージを押し付けてしまったりしてしまうことがあるのではないのでしょうか。この絵本には、本当にたくさんの「同じ」と「違う」が描かれています。同じところがあるから、楽しいし、違うところがあるから、もっと楽しい。私たちの日々の生活の中にある新しい世界の見方や成長につながり、人と人との関係がより豊かになっていくことにつながる絵本。</p>	
3																		
書名	おなじところ ちがうところ																	
著者等	作 新井洋行																	
	絵 嶽まいこ																	
出版社	くもん出版																	
定価	1,400																	
対象	小学校低学年～																	
発行	2024年10月																	
(分類番号 913)																		
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">4</td> </tr> <tr> <td>書名</td> <td>くもの なまえ</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">著者等</td> <td>文 荒木健太郎</td> </tr> <tr> <td>写真 荒木健太郎</td> </tr> <tr> <td>出版社</td> <td>金の星社</td> </tr> <tr> <td>定価</td> <td>1,400</td> </tr> <tr> <td>対象</td> <td>小学校低学年</td> </tr> <tr> <td>発行</td> <td>2024年9月</td> </tr> </table>	4		書名	くもの なまえ	著者等	文 荒木健太郎	写真 荒木健太郎	出版社	金の星社	定価	1,400	対象	小学校低学年	発行	2024年9月	<p>空を見上げると、いろいろな雲を見ることができます。その雲一つ一つに名前がついているのを知っていますか。この本は、パーセルくん（空気のかたまり）が案内役となって十種雲形という雲の名前と形や性格を紹介してくれます。荒木さんは、気象庁気象研究所主任研究官として、雲の研究をしています。ドラマの気象監修などもしています。空を見上げて、雲を見ることが楽しみになる写真絵本。</p>	
4																		
書名	くもの なまえ																	
著者等	文 荒木健太郎																	
	写真 荒木健太郎																	
出版社	金の星社																	
定価	1,400																	
対象	小学校低学年																	
発行	2024年9月																	
(分類番号 913)																		
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">5</td> </tr> <tr> <td>書名</td> <td>なんていいひ</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">著者等</td> <td>著 リチャード・ジャクソン</td> </tr> <tr> <td>訳 東直子</td> </tr> <tr> <td>絵 スージー・リー</td> </tr> <tr> <td>出版社</td> <td>小学館</td> </tr> <tr> <td>定価</td> <td>1,800</td> </tr> <tr> <td>対象</td> <td>小学校低学年</td> </tr> <tr> <td>発行</td> <td>2024年2月</td> </tr> </table>	5		書名	なんていいひ	著者等	著 リチャード・ジャクソン	訳 東直子	絵 スージー・リー	出版社	小学館	定価	1,800	対象	小学校低学年	発行	2024年2月	<p>雨降りの日に「散歩に行こう」と思う人は少ないかもしれませんが。出かけることが出来ず、絵を描いていてもつまらない。そんな時、一人の男の子が、「なんて いいひ」と言って、くるくる踊り くるくる 回り始めると、他の子ども、ゆらゆら 揺れて どんどんと踊り出し、外へと出かけていきます。水たまりの中でスキップしている子ども達の嬉しそうなおこと！いつのまにか雨がやんで青空になり、みんな喜んで「なんて いいひ！」と語り合います。絵を描いたのは、国際アンデルセン賞を受賞したスージー・リーさんです。雨や水たまりの美しさは、まさに「スージー・ブルー」です。リチャード・ジャクソンさんの文章もとてもリズムカルです。どんな時でも生命力あふれる子ども達の姿が生き生きと描かれている気持ちのいい絵本。</p>
5																		
書名	なんていいひ																	
著者等	著 リチャード・ジャクソン																	
	訳 東直子																	
	絵 スージー・リー																	
出版社	小学館																	
定価	1,800																	
対象	小学校低学年																	
発行	2024年2月																	
(分類番号 933)																		

	<table border="1"> <tr><td colspan="2">6</td></tr> <tr><td>書名</td><td>うちのキチント星人</td></tr> <tr><td>著者等</td><td>作 佐藤まどか 絵 中田 いくみ</td></tr> <tr><td>出版社</td><td>フレーベル館</td></tr> <tr><td>定価</td><td>1,400</td></tr> <tr><td>対象</td><td>小学校中学年～</td></tr> <tr><td>発行</td><td>2024年7月</td></tr> </table>	6		書名	うちのキチント星人	著者等	作 佐藤まどか 絵 中田 いくみ	出版社	フレーベル館	定価	1,400	対象	小学校中学年～	発行	2024年7月	<p>4年生の千歌の家と一緒に暮らすことになった「あっくん」は変わっている。ブドウを食べるときは一粒ずつナイフとフォークで皮をむくし、人が入ったお風呂には入らないし、本は机の角に合わせて「キチント」置く。あっくんは何から何まで「キチント」していて、「オオザッパ」な千歌はイライラしてしまう。こんなに違うのに本当に家族になれるのか不安に思う千歌だが、一緒に暮らす中であっくんの「キチント」への見方が変わっていく。違いを認め合い、自分らしさを大切に思える物語。</p>
6																
書名	うちのキチント星人															
著者等	作 佐藤まどか 絵 中田 いくみ															
出版社	フレーベル館															
定価	1,400															
対象	小学校中学年～															
発行	2024年7月															
(分類番号 913)																
	<table border="1"> <tr><td colspan="2">7</td></tr> <tr><td>書名</td><td>魔女がやってきた!</td></tr> <tr><td>著者等</td><td>作 マーガレット・マーヒー 訳 尾崎愛子 絵 はたこうしろう</td></tr> <tr><td>出版社</td><td>徳間書店</td></tr> <tr><td>定価</td><td>1,500</td></tr> <tr><td>対象</td><td>小学校中学年～</td></tr> <tr><td>発行</td><td>2024年6月</td></tr> </table>	7		書名	魔女がやってきた!	著者等	作 マーガレット・マーヒー 訳 尾崎愛子 絵 はたこうしろう	出版社	徳間書店	定価	1,500	対象	小学校中学年～	発行	2024年6月	<p>お母さんとケーキを焼いていると庭に食いしんぼうの魔女がやってくる。あの手この手で焼きたたのお菓子をねらう魔女を、主人公もあの手この手でやりこめる。その他にも、自分の影をあずけて旅行に行ってしまう魔女、間違えて自分を閉じこめてしまう魔女など、少しやっかいで個性的な魔女たちが出てくる5つのお話の入った物語集。お世辞にも親切とは言い難い魔女たちだが、どこか憎めないユーモアがあり、クスリと笑ってしまう物語ばかり。</p>
7																
書名	魔女がやってきた!															
著者等	作 マーガレット・マーヒー 訳 尾崎愛子 絵 はたこうしろう															
出版社	徳間書店															
定価	1,500															
対象	小学校中学年～															
発行	2024年6月															
(分類番号 933)																
	<table border="1"> <tr><td colspan="2">8</td></tr> <tr><td>書名</td><td>はたらく中華料理店</td></tr> <tr><td>著者等</td><td>著 矢萩多聞 写真 吉田亮人</td></tr> <tr><td>出版社</td><td>創元社</td></tr> <tr><td>定価</td><td>2,200</td></tr> <tr><td>対象</td><td>小学校中学年～</td></tr> <tr><td>発行</td><td>2024年9月</td></tr> </table>	8		書名	はたらく中華料理店	著者等	著 矢萩多聞 写真 吉田亮人	出版社	創元社	定価	2,200	対象	小学校中学年～	発行	2024年9月	<p>宮崎県にある町の中華店「喜楽園」の一日を写真と短い文章で紹介している。高級店でもチェーン店でもない、でも40年続く町の小さな中華店。お客さんのために調理をしている写真はもちろん、開店準備から昼休憩、閉店後まで、お客さんには見えない「はたらく人」の日常の写真と短い文章でストーリーは進んでいく。いつもの毎日の中にいる身近な「はたらく人」の存在に改めて気づき、職業としてだけではなく、暮らしのなかでの「はたらく」に着目できる写真絵本。</p>
8																
書名	はたらく中華料理店															
著者等	著 矢萩多聞 写真 吉田亮人															
出版社	創元社															
定価	2,200															
対象	小学校中学年～															
発行	2024年9月															
(分類番号 366)																
	<table border="1"> <tr><td colspan="2">9</td></tr> <tr><td>書名</td><td>宇宙飛行士のすべてを見よう! 宇宙ステーションおしごと大図鑑</td></tr> <tr><td>著者等</td><td>編 DK社(日本語版監修 野口聡一) 訳 桑原洋子</td></tr> <tr><td>出版社</td><td>河出書房新社</td></tr> <tr><td>定価</td><td>2,900</td></tr> <tr><td>対象</td><td>小学校高学年～</td></tr> <tr><td>発行</td><td>2024年6月</td></tr> </table>	9		書名	宇宙飛行士のすべてを見よう! 宇宙ステーションおしごと大図鑑	著者等	編 DK社(日本語版監修 野口聡一) 訳 桑原洋子	出版社	河出書房新社	定価	2,900	対象	小学校高学年～	発行	2024年6月	<p>宇宙飛行士の秘密や仕事がたくさん写真とともに詳しく紹介されている。宇宙飛行士の仕事場である宇宙ステーションについても、どのように建設されてきたのか、内部はどうなっているのか、また、その中で宇宙飛行士はどのように暮らしているのかがわかる。これまで宇宙飛行士たちが宇宙で行ってきた実験や、宇宙飛行士を支える地上の人々の仕事にも触れられている。宇宙飛行士や宇宙ステーションについてかなり詳しくなる図鑑。</p>
9																
書名	宇宙飛行士のすべてを見よう! 宇宙ステーションおしごと大図鑑															
著者等	編 DK社(日本語版監修 野口聡一) 訳 桑原洋子															
出版社	河出書房新社															
定価	2,900															
対象	小学校高学年～															
発行	2024年6月															
(分類番号 538)																
	<table border="1"> <tr><td colspan="2">10</td></tr> <tr><td>書名</td><td>ねがいの木</td></tr> <tr><td>著者等</td><td>文 岡田淳 絵 植田真</td></tr> <tr><td>出版社</td><td>BL出版</td></tr> <tr><td>定価</td><td>1,600</td></tr> <tr><td>対象</td><td>小学校高学年～</td></tr> <tr><td>発行</td><td>2024年5月</td></tr> </table>	10		書名	ねがいの木	著者等	文 岡田淳 絵 植田真	出版社	BL出版	定価	1,600	対象	小学校高学年～	発行	2024年5月	<p>「一本の木を描く」という宿題のためにわたしが選んだのはおばさんの家にある大きな木だった。ちょうど雨が降り出し、おばさんは「ねがいの木」という一本の木の物語を語り出す。風や動物の願いを叶えてきた一本の木は、木のそばで生きる人間たちのことも見守り、願いを叶えてきた。人々は作物を育て、出会い、笑い、歌い踊り、穏やかに生きていた。しかし、戦争が始まりその暮らしはがらりと変わってしまう。木に見守られながら生きていく人々の命と愛の物語。</p>
10																
書名	ねがいの木															
著者等	文 岡田淳 絵 植田真															
出版社	BL出版															
定価	1,600															
対象	小学校高学年～															
発行	2024年5月															
(分類番号 913)																
	<table border="1"> <tr><td colspan="2">11</td></tr> <tr><td>書名</td><td>世界に挑む! デフアスリート 一聴覚障害とスポーツ</td></tr> <tr><td>著者等</td><td>著 森埜こみち</td></tr> <tr><td>出版社</td><td>ペリかん社</td></tr> <tr><td>定価</td><td>1,700</td></tr> <tr><td>対象</td><td>小学校高学年～</td></tr> <tr><td>発行</td><td>2024年11月</td></tr> </table>	11		書名	世界に挑む! デフアスリート 一聴覚障害とスポーツ	著者等	著 森埜こみち	出版社	ペリかん社	定価	1,700	対象	小学校高学年～	発行	2024年11月	<p>2025年11月15日～26日、日本でデフリンピックが開催される。100周年の記念大会であり、世界各地からデフアスリートが集結する。聞こえない、聞こえにくい人達が出場するスポーツの祭典であるデフリンピックについてはもちろん、デフスポーツの紹介やデフアスリートへのインタビューがわかりやすく紹介されている。また、最後の章では、「大会のワクワクポイント」や「応援の方法」なども紹介されており、デフリンピック開催前に読んでほしい1冊。</p>
11																
書名	世界に挑む! デフアスリート 一聴覚障害とスポーツ															
著者等	著 森埜こみち															
出版社	ペリかん社															
定価	1,700															
対象	小学校高学年～															
発行	2024年11月															
(分類番号 780)																

	<p>12</p> <p>書名 フロントランナー 1 好きを追求する</p> <p>著者等 監修 朝日新聞be編集部</p> <p>出版社 岩崎書店</p> <p>定価 1,900</p> <p>対象 小学校高学年・中学生</p> <p>発行 2024年9月</p>	<p>自ら道を切り拓き、時代の先頭を走るフロントランナーたち。本書は新しい時代に生まれた様々な職業、伝統を受け継ぎながら未来につながる職業、社会活動などで活躍する10人へのインタビューをもとにした、新しいお仕事紹介シリーズだ。1巻では、さまざまなジャンルでの「好き」を追求して仕事にした人々が登場する。クイズプレイヤー、銭湯ペンキ絵師、ダンサー、パフォーマー、クリエイターなどが登場する。現在6巻まで刊行されており、各巻のテーマは「自分にしかできないことを見つける」「SDGsを実践する」「いのちを支える」「ボーダーレスな社会へ」「自然と共存する」と、多種多様な仕事や生き方を紹介している。フロントランナーたちの姿に未来への希望が感じられる。</p>
(分類番号 366)		
	<p>13</p> <p>書名 これから大人になるあなたに伝えたい10のこと自分を愛し、困難を乗り越える力</p> <p>著者等 著 サヘル・ローズ</p> <p>出版社 童心社</p> <p>定価 1,500</p> <p>対象 中学生～</p> <p>発行 2024年11月</p>	<p>著者の名前、「サヘル・ローズ」はペルシャ語で「砂浜に咲くバラ」という意味だ。イラン・イラク戦争で孤児となり、孤児院で暮らしていた7歳のときに、養母のフローラに引き取られてその名前を授かった。現在はコメンテーター、女優、映画監督、社会活動家として活躍する著者だが、8歳で養母と来日してから小中学校時代に受けたいじめ、貧困、路上生活、イランでの出来事など、ここまでの道のりは平穏なものではなかった。養母から惜しめない愛情を受けながらも、心の中に寂しさと絶望を抱えて生きてきたこと、今いる場所だけが世界のすべてではないことへの気づきなど、自分の体験を通してこれから大人になる中高生に語りかける言葉には愛が詰まっている。生きる勇気とヒントをもらえるエッセイ。</p>
(分類番号 914)		
	<p>14</p> <p>書名 15歳の昆虫図鑑</p> <p>著者等 著 五十嵐美怜</p> <p>出版社 講談社</p> <p>定価 1,500</p> <p>対象 中学生～</p> <p>発行 2024年11月</p>	<p>夏初、東北の田舎町の中学校。3年生の鈴木真優は、朝のホームルームでの「夏休みのホテルのボランティア募集」の話から、ホテルに興味をひかれたものの、友達やクラスの空気が気になり手を挙げる勇気が出ない。そんな中「やります」という声に振り向くと、東京からの転校生で虫オタクの吉岡蛍子が1人手を挙げていた。ホテルのボランティアは5人ひと組での参加だというのが……。昆虫の生態には詳しいが、人とのコミュニケーションが苦手な蛍子と周りを気にして自分を表現できない真優は、徐々にお互いの距離を縮めてゆく。中学生を取り巻く様々な問題を盛り込みつつ、登場する5人の個性と昆虫たちの生態が重なり合っ</p>
て物語が進む。中学生と昆虫が織りなすユニークな「昆虫図鑑」だ。		
(分類番号 913)		
	<p>15</p> <p>書名 この銃弾を忘れない</p> <p>著者等 作 マイテ・カランサ 訳 宇野和美</p> <p>出版社 徳間書店</p> <p>定価 1,700</p> <p>対象 中学生～</p> <p>発行 2024年12月</p>	<p>1936年に始まったスペイン内戦。共和国政府側とドイツ・イタリアの支援を受ける軍部による反乱軍側の戦いの中、主人公13歳のミゲルの父親パスクアルは共和国軍に参加したまま行方不明となっていた。進学をあきらめ家族のために働くミゲルだが、内戦は村の人間関係にも深刻な影響を与え、女性や子供も暴力にさらされる毎日だ。そんなある日、戦いから帰還した村の男が、200キロ離れた町の捕虜収容所でパスクアルを見たという情報を持ってくる。父親を見つけて連れ帰るように母親から頼まれたミゲルは、不安ながらもわずかな食料と忠実な愛犬グレタを連れて山を越える危険な旅に出る。内戦のさ中、実際にあった出来事をもとに、困難に立ち向かう少年の成長と戦争の現実とを描いた物語。</p>
(分類番号 963)		
	<p>16</p> <p>書名 闇に願いを</p> <p>著者等 作 クリステイーナ・スートンヴァット 訳 こだまともこ、辻村万実</p> <p>出版社 静山社</p> <p>定価 1,800</p> <p>対象 中学生～</p> <p>発行 2024年3月</p>	<p>東南アジアの風情がある水上都市チャッター。刑務所で生まれたポンは、13歳まで刑務所を出られないという法律を破り、自由を求めて脱獄する。刑務所長の娘ノックは街の支配者“総督”を盲信し、自らの正義感から脱獄囚を捕えようとポンを追う。ポンは自由を手にするために逃走する中でさまざまな人と出会い、憧れていた美しい街の真実を知っていく。大火に見舞われた街を復興させ、魔法の光を生み出す総督が作る法律の下で豊かな生活を送る人々がいる一方、貧しい人々は闇の中でわずかな光を求めて不自由な生活を送っていた。幻想的で美しい街を興した総督が、やがて自分の力を利用し独裁者となっていく様子は私たちの現実社会を思わせる。本当の正義と自由とは何かを問う、深いファンタジー。</p>
(分類番号 933)		

 NO IMAGE	17		宮本繭生はウェディングフォトスタジオに就職して4年目になるカメラマン。中学の卒業式の日、落語が好きな父と一緒にいった寄席で、繭生は真嶋光一という演芸写真家と出会う。高座に溶け込むシャッター音は繭生を魅了し、写真の専門学校へと進学した繭生は真嶋の弟子となる。しかし「演者に許可なく写真を撮らない」という約束を破り、落語家楓家みず帆の高座中にシャッターを切ってしまう、そのことを隠したまま真嶋の元を逃げ出す。ある日、みず帆がウェディングフォトの依頼客として現れる。自分が撮りたいのはみず帆の白無垢姿ではなく演芸だと自覚した繭生は、謝罪と再度の弟子入りを願って真嶋のもとへ向かう。逃げ腰だった繭生が、覚悟と決心を胸に演芸写真家を目指すまでの葛藤を描く物語。
	書名	みずもかえでも	
	著者等	著 関かおる	
	出版社	角川書店	
	定価	1,750	
	対象	高校生～	
	発行	2024年9月	
			(分類番号 913)
	18		小学4年生の美苑は爬虫類や両棲類の声を聞くことができる。人とはうまく話せず空気も読めないため、クラスに友達ほとんどいない。独り言が多い大学教授の父と厳しい華道家の母と、周りからはお屋敷に見える古い日本家屋に住んでいる。心を許す助けた蛇との別れと、急死した父を喪う悲しみの中、子どものイグアナと出会うことになる。14年後、美苑は大学院生となり、父が残したアトリエと呼ばれる離れにイグアナのソノと一緒に住んでいる。相変わらず人との関わりは苦手で、ソノと話しながら過ごす時間は何物にも代えがたいと思っている。ある日、母上の余命を告げられ、半年の間に三つの条件を課された結婚を厳命される。様々な課題を乗り越え成長していく美苑の姿を描く、心温まる旅立ちの物語。
	書名	イグアナの花園	
	著者等	著 上島菜緒	
	出版社	集英社	
	定価	1,900	
	対象	高校生～	
	発行	2024年9月	
			(分類番号 913)
	19		定本風香は陸上部のエース。ケガでインターハイに出られなかったことをきっかけに、走る意味を考え「走れメロス」を読もうと思う。そして、本が好きで小説家を目指している明戸類に高校の司書室で出会う。本を読むのが苦手でマイペースな定本と、自分に甘くて物語は人を救うと信じている明戸。まもなく工事が始まる司書室からブックカフェアトガキへと場所を移し、明戸は定本をモデルに小説を書きたいと言い出す。明戸の小説はバッドエンドばかりだったが、「絶対ハッピーエンドにしてやる」と意気込む。性格も好きなことも正反対のふたりがそれぞれの好きと向き合い、絶妙な距離感の中にかみ合わない時間を過ごす。辿り着いた人生に対する考え方も違うが、そこに白紙のページがあっという間と気づく友情物語。
	書名	白紙を歩く	
	著者等	著 鯨井あめ	
	出版社	幻冬舎	
	定価	1,600	
	対象	高校生～	
	発行	2024年10月	
			(分類番号 913)
	20		「周りには言えないこと」を抱える、少しこじれた高校生たちを描いた6つの連作短編集。男女間の友情、コンプレックス、将来の夢、からかいやいじめ、自負や引け目、屈託、怖れ、妬み、焦燥、欲望。それぞれが抱える悩みや痛みにもがき、暴かれた秘密を冷やかされたり、違う価値観に触れたり、友情が芽生えたり、新たな関係性が始まったり。異なるタイプの主人公たちは、クラスでの立ち位置の上下にかかわらず、周りの目を気にする言動が、日々の葛藤が、心に抱える繊細な気持ちをリアルに伝える。練りこまれた短編の流れや、最終話で明かされる仕掛けにも注目したい。爽やかでもなく青とも春とも限らない青春ストーリー。
	書名	春のほとりで	
	著者等	著 君嶋彼方	
	出版社	講談社	
	定価	1,800	
	対象	高校生～	
	発行	2024年8月	
			(分類番号 913)
	21		2010年5月イギリスバーミンガムの空港で怪しい卵を所持した男が捕まる。それは絶滅危惧種のハヤブサの卵だった。犯人のジェフリー・レンドラムは少年の頃から木や崖に登り、猛禽類の卵を盗んでアラブの富豪たちへ運ぶ仕事をしてきた。レンドラムが自然を荒らしまわる凄腕の卵泥棒になっていく生い立ちや、彼と関わることになった英国の野生生物犯罪専門の捜査官であるアンディ・マクウィリアムの経歴を中心に、卵コレクターや鷹狩愛好家、ハヤブサレースを楽しむ富裕層など、闇取引の裏にいる人々や英国の警察事情、各国の野生生物保護の取り組みなどを描き出していく。国際ジャーナリストジョシュア・ハンマーによる、猛禽類の卵を主なターゲットとした密猟者を追うノンフィクション。
	書名	ハヤブサを盗んだ男	
	著者等	著 ジョシュア・ハンマー	
	出版社	紀伊国屋書店	
	定価	2,500	
	対象	高校生～	
	発行	2024年7月	
			(分類番号 488)